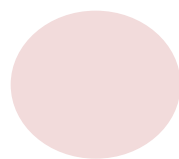


三次市立三次中学校 生徒指導だより

A A B C + A



第3号

令和7年7月16日(水)

【もうすぐで1学期が終わります】

あと2日で1学期が終わります。4月にたてた個人目標など達成できていますか？達成できていると感じる生徒は、頑張ってきたことを継続して、新たな目標の設定を、まだ不十分だと感じる生徒は、まだ時間が残されています。最後まで変わろうとすることや行動に移すことがとても大切です。理想の自分に少しでも近づくために、そして生徒全員が安心して安全に生活することができる学校にするために、積極的に行動していきましょう。

【アンケートへのご協力 ありがとうございます】

本校では、学校・家庭が連携して「いじめの問題」に取り組む手段の一つとして、生徒アンケートに加え、保護者アンケートも実施しています。6月に実施した「いじめ」「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」アンケートでは、1学年48名中39名、2学年42名中25名、3学年42名中23名の保護者の方からアンケートの回答がありました。ご協力ありがとうございました。生徒アンケート及び保護者アンケートの結果は以下の通りです。

【 生徒アンケート結果 】

	いじめ			体罰・セクハラ
	受けている	している	聞いたことがある	受けた
	あてはまる	あてはまる	あてはまる	あてはまる
1年生	0	0	1	0
2年生	0	0	0	0
3年生	0	0	0	0

【 保護者アンケート結果 】

	いじめ						体罰・セクハラ
	受けている		している		聞いたことがある		受けた
	あてはまる	わからない	あてはまる	わからない	あてはまる	わからない	あてはまる
1年生	2	2	0	2	0	11	0
2年生	0	3	0	3	0	8	0
3年生	0	4	0	3	0	9	0

生徒アンケートの「(いじめについて)聞いたことがある」という質問項目に「あてはまる」を回答した生徒については担任から確認を行い、「相手を傷つけるかもしれないような言い方を日常的にしている、いじめにつながるのではないか」という内容でした。具体的にどのような言葉遣いをしているのか等聞き取りを行い、該当の生徒に対して、自分の発言に責任を持つことや周りの人が嫌な思いをしないような言葉選びをするよう声掛けをしております。些細なことでも人を傷つける行為がいじめにつながるという認識を持って、今後も指導に当たっていきます。また、保護者アンケート「(いじめについて)聞いたことがある」という質問項目に「あてはまる」と回答をいただいた保護者の方へは担任から確認させていただき、その結果「変なあだ名でよばれることがあった」「自分のものがなくなった」「SNSの使い方に問題があるのではないか」などと回答をいただいております。先の2つにつきまして、同じようなことが再発しないよう、該当学年におきまして、学年暮会を開き、周知徹底を行っております。また、SNSの使い方に関しまして、多数の保護者から電話でのお問い合わせがありました。それに関しまして、担任から各家庭の使用時のルール等を守ることなど声掛けをしたり、犯罪防止教室の開催を企画し、警察官の方からSNSを通じたトラブル等について話をさせていただいたりします。中学生は、保護者の方々のサポートを必要としている年代です。ご家庭の方でも、使用時のルールを設けたり、正しく利用できているか確認したりするなど、生徒が安全・安心に生活を送っていくために、今一度ご確認のほどよろしくお願いいたします。また無記名の方からの回答の記述の中で「部活動の指導の時に、指導者の声掛けによって生徒が重圧を感じるかもしれない」とありました。全部活動の顧問で確認を行い、指導者の言葉の重みを自覚し、これからも指導を行っていこうと意識を統一いたしました。中学校では引き続き、いじめは、どの生徒にも、どの学年、学級でも起こりうるものだという認識を持ち、学校全体で「いじめは絶対に許さない」として取組を進めていきます。いじめを早期に発見し、どの生徒も安全・安心に過ごすためには、少しでも「おかしいな」と思ったことを教職員と保護者が共有していくことが大事だととらえています。学校(教職員)は、学校での生徒の様子を見ていきます。お家の方でも何か気づかれたことがありましたら、学校までご連絡ください。学校と家庭で連携して取り組んでいきましょう。これからも学校(教職員)は、いただいたご意見をもとに、どの生徒も安心して学校生活を送ることを最優先に取組を進めます。アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。引き続き、本校教育にご理解とご協力をお願いいたします。